



令和4年度卒業式

3月1日13時30分より令和4年度県立和歌山北高等学校卒業証書授与式を本校体育館において挙行了しました。県教育委員会・PTA会長・体育文化後援会会長・同窓会代表・中学校長に御臨席いただき、保護者の皆様のご出席のもと、盛大にかつ厳粛に3年生の門出を祝うことができました。西上校長は式辞の中で「これからの新しい生活でどのような状況に置かれようとも、本校の校訓「知・徳・体」そして「志」を大きく持つことを胸に刻み、本校で学んだことや体験したことを誇りに持ち、どうか健康に留意し、命を大切に、それぞれの道を逞しく歩まれることを願っています。」と述べました。また、卒業生代表の溝川君が、感動的な答辞の最後に「北高でたくさんの方々に支えられ、困難な状況でも様々な事を乗り越え多くのことを得てきた私たちはどんな状況になっても感謝の気持ちを忘れず、全力で何事にもぶつかり、前を向き夢に向かって進んでいきます。そして明るい未来を切り開き、これからの社会を担っていきます。」と締めくくりました。卒業生の皆さんの前途に幸多きことを祈念します。



合格発表

17日の10時に県立高校入試の合格発表があり、その瞬間大きな歓声が上がりました。合格おめでとうございます。北校舎には8クラス、320名が合格しました。これからの3年間有意義な高校生活を送ってください。



きたのわ発表会

23日に両校舎の生徒が北校舎体育館に集まり、北校舎2年生が総合探求で学習した内容を発表しました。コロナ禍で3年間様々な行事を実施することができませんでしたが、これからは両校舎が合同で素晴らしいものを作り上げていきます。



選抜大会壮行式

両校舎合同で全国選抜大会壮行式と3学期の伝達表彰が行われました。柔道部、レスリング部、ソフトテニス部、ボート部、なぎなた部、フェンシング部、自転車部、水泳部が舞台に上がり、学校長、生徒会長、全校生徒から激励を受けました。

